

看護技術Ⅳ

Nursing Skills

1 単位 (必修) 2 年

川西 千恵美・教授/保健学科 看護学専攻 基礎看護学講座, 關戸 啓子・教授/保健学科 看護学専攻 基礎看護学講座

奥田 紀久子・准教授/保健学科 看護学専攻 地域・精神看護学講座, 岩佐 幸恵・講師/保健学科 看護学専攻 基礎看護学講座, 安原 由子・助教/保健学科 看護学専攻 基礎看護学講座

【授業目的】1) 対象者の日常生活の援助に必要な基礎的知識や基本的技術・態度を習得する。2) 看護のプロセスについて理解する。

【授業概要】1) 看護実践上の基本となる日常生活を支える技術を学び、学内実習を通して実践力を高める。2) 看護のプロセスについて学び、問題解決能力、対人関係能力を高める。

【キーワード】看護過程, アセスメント, かかわりのプロセス

【先行科目】『看護技術Ⅰ』(1.0), 『看護技術Ⅱ』(1.0), 『看護技術Ⅲ』(1.0)

【関連科目】『基礎看護学実習Ⅱ』(0.5)

【履修上の注意】1) 患者役, 看護師役をとるときには, 役割行動を徹底する。2) 予習をして授業に臨む。

【到達目標】1) 看護過程が展開できる。

【授業計画】

1. 看護過程とは
2. 看護過程とは
3. アセスメント
4. アセスメント
5. 看護診断
6. 看護診断
7. 目標・計画
8. 目標・計画
9. 看護過程の展開
10. 看護過程の展開
11. 看護過程の展開
12. 看護過程の展開
13. 看護過程の展開
14. 看護過程の展開
15. 成果発表
16. 成果発表
17. 症状のアセスメントと看護
18. 症状のアセスメントと看護
19. 症状のアセスメントと看護
20. 症状のアセスメントと看護
21. 症状のアセスメントと看護
22. 症状のアセスメントと看護

23. かかわりのプロセス

24. かかわりのプロセス

25. かかわりのプロセス

26. かかわりのプロセス

27. かかわりのプロセス

28. かかわりのプロセス

29. かかわりのプロセス

30. かかわりのプロセス

31. 筆記試験

【成績評価】試験(50), レポート(50), 授業の参加の程度や出席状況を加味する。

【再試験】再試験あり

【教科書】基礎看護技術, メディカ出版, 2004

【参考書】リンダ J. カルペニート著, 新道幸恵監訳:看護診断ハンドブック, 医学書院

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219876>

【連絡先】

⇒ 川西 (保健学科 3 階, 088-633-9047, ckawa@medsci.tokushima-u.ac.jp)

MAIL

⇒ 岩佐 (03032, 088-633-9040, iwasa@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 月曜日 13:00~17:00)

⇒ 安原 (088-633-9329, yasuhara@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL

Nursing Skills

1 unit (compulsory) 2nd-year

Chiemi Kawanishi · PROFESSOR / FUNDAMENTAL NURSING, MAJOR IN NURSING, SCHOOL OF HEALTH SCIENCES, Keiko Sekido · PROFESSOR / FUNDAMENTAL NURSING, MAJOR IN NURSING, SCHOOL OF HEALTH SCIENCES

Kikuko Okuda · ASSOCIATE PROFESSOR / COMMUNITY AND PSYCHIATRIC NURSING, MAJOR IN NURSING, SCHOOL OF HEALTH SCIENCES, Yukie Iwasa · ASSOCIATE PROFESSOR / FUNDAMENTAL NURSING, MAJOR IN NURSING, SCHOOL OF HEALTH SCIENCES

Yuko Yasuhara · ASSISTANT PROFESSOR / FUNDAMENTAL NURSING, MAJOR IN NURSING, SCHOOL OF HEALTH SCIENCES

Target) 1) 対象者の日常生活の援助に必要な基礎的知識や基本的技術・態度を習得する。2) 看護のプロセスについて理解する。

Outline) 1) 看護実践上の基本となる日常生活を支える技術を学び、学内実習を通して実践力を高める。2) 看護のプロセスについて学び、問題解決能力、対人関係能力を高める。

Keyword) 看護過程, アセスメント, かかわりのプロセス

Fundamental Lecture) “Nursing Skills”(1.0), “Nursing Skills”(1.0), “Nursing Skills”(1.0)

Relational Lecture) “Clinical Practice in Fundamental Nursing 2”(0.5)

Notice) 1) 患者役、看護師役をとるときには、役割行動を徹底する。2) 予習をして授業に臨む。

Goal) 1) 看護過程が展開できる。

Schedule)

1. 看護過程とは
2. 看護過程とは
3. アセスメント
4. アセスメント
5. 看護診断
6. 看護診断
7. 目標・計画
8. 目標・計画
9. 看護過程の展開
10. 看護過程の展開
11. 看護過程の展開
12. 看護過程の展開
13. 看護過程の展開
14. 看護過程の展開
15. 成果発表
16. 成果発表
17. 症状のアセスメントと看護
18. 症状のアセスメントと看護
19. 症状のアセスメントと看護
20. 症状のアセスメントと看護

21. 症状のアセスメントと看護

22. 症状のアセスメントと看護

23. かかわりのプロセス

24. かかわりのプロセス

25. かかわりのプロセス

26. かかわりのプロセス

27. かかわりのプロセス

28. かかわりのプロセス

29. かかわりのプロセス

30. かかわりのプロセス

31. 筆記試験

Evaluation Criteria) 試験 (50), レポート (50), 授業の参加の程度や出席状況を加味する。

Re-evaluation) 再試験あり

Textbook) 基礎看護技術, メディカ出版, 2004

Reference) リンダ J. カルペニート著, 新道幸恵監訳:看護診断ハンドブック, 医学書院

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219876>

Contact)

⇒ Kawanishi (保健学科3階, +81-88-633-9047, ckawa@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ Iwasa (03032, +81-88-633-9040, iwasa@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL
(Office Hour: 月曜日 13:00~17:00)

⇒ Yasuhara (+81-88-633-9329, yasuhara@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL